

大学スポーツ振興の推進（青山学院大学の取組）

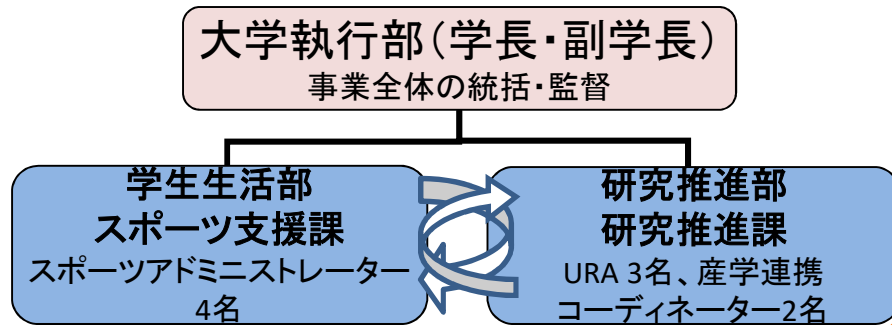
○スポーツ分野の統括業務の実施

- ・大学執行部(学長・副学長)によるガバナンスを基にした事務組織による事業の全面サポート
- ・スポーツアドミニストレーター、URA、産学連携コーディネーターの連携により大学スポーツと産業界の連携を強化



三木義一 学長

【事業体制図】



○大学スポーツアドミニストラータの配置

- ・2016年10月～学生生活部にスポーツ支援課を設置、スポーツアドミニストレーター(SA)4名を配置
- ・下記二事業を通して、大学スポーツを学外の組織や自治体と連携し、発展させることが出来る更なる高い専門性を持ったSAを育成

【SAの専門業務】

◆ 施設管理

大学施設の有効活用

◆ カリキュラム整備

学生アスリートへ対応したカリキュラム設計による学習支援

◆ 大学スポーツ支援

体育会活動を中心とする大学スポーツ全般への支援

◆ 一般学生への啓蒙活動

フィットネスセンターでのスポーツや健康に関するワークショップ等の開催



地方創生型大学スポーツの提案

【駅伝文化涵養事業】

駅伝による地域住民の結び付きの強化・地域活性化という新たな駅伝文化の涵養・発信

◆ 2017年10月「青学米原駅伝」実施

- 大学、自治体の共催による初の駅伝大会の実施
- 個人参加者をチームにするマッチング機能による地域住民の絆の育成



次年度以降、第二・第三の大学主催の駅伝実施に向け第一歩を踏み出す



【日立サンロッカーズ渋谷事業】

体育館のプロバスケットボールチーム(日立サンロッカーズ渋谷)のホームアリーナ化の効果検証

- 観客へのアンケート調査
東京会場及び地域会場における経済効果、大学イメージの向上等の測定
- 大学生の意識調査
試合観戦による学生のプロバスケットボールチームへの意識の変化の測定
- 体育館以外の施設の外部貸出料調査及び貸出料基準の作成

